

JIS

ミニチュアねじ

JIS B 0201 : 2017

(ISO 1501 : 2009)

(JFRI/JSA)

平成 29 年 3 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 増 潔	東京大学
(委員)	浅 井 邦 裕	オーエスジー株式会社
	市 川 直 樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	大 西 賢 治	OKK 株式会社
	川 井 謙 一	横浜国立大学名誉教授
	渋谷 眞 人	東京工芸大学
	菅 谷 功	株式会社ニコン
	田 邊 義 和	株式会社トヨシマ
	千 葉 誠	一般社団法人日本フルードパワー工業会
	平 井 亜紀子	国立研究開発法人産業技術総合研究所

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 48.12.1 改正：平成 29.3.21

官 報 公 示：平成 29.3.21

原 案 作 成 者：日本ねじ研究協会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3436-4988)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 高増 潔)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 記号	1
5 山形	2
5.1 基準山形	2
5.2 設計山形	3
6 呼び径とピッチとの組合せ及び基準寸法	3
7 公差	4
7.1 公差位置	4
7.2 公差グレード	4
7.3 公差グレードと公差位置との組合せ及び公差域	4
8 呼び方	7
9 許容限界寸法	8
10 検査	9
附属書 A (規定) 呼び径 1 mm～1.4 mm のミニチュアねじ	10
附属書 B (参考) 検査	13
附属書 C (参考) ミニチュアねじに関する ISO 規格と各国の国家規格との相違	14
解 説	16

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本ねじ研究協会（JFRI）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 0201:1973** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ミニチュアねじ

Miniature screw threads

序文

この規格は、2009年に第1版として発行されたISO 1501を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本工業規格である。

1 適用範囲

この規格は、呼び径0.3 mm～1.4 mmのミニチュアねじの山形、呼び径とピッチとの組合せ、基準寸法、公差、許容限界寸法及び呼び方について規定する。

これらのねじは、時計、光学機器、電気機器、計測機器などに用いることができる。

ミニチュアねじ(S)の山形及び公差方式は、一般用メートルねじ(M)の山形及び公差方式と異なる。

呼び径1 mm～1.4 mmのねじについては、設計者は、一般用メートルねじ又はミニチュアねじのいずれを用いるかを決めなければならない。この呼び径のミニチュアねじは、附属書Aによる。

ミニチュアねじにおけるISO規格と各国の国家規格との相違を、附属書Cに示す。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 1501:2009, ISO miniature screw threads (IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“一致している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 0101 ねじ用語

注記 対応国際規格：ISO 1891:2009, Fasteners—Terminology, 及びISO 5408:2009, Screw threads—Vocabulary (全体評価：MOD)

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、JIS B 0101による。

4 記号

この規格で用いる主な記号は、次による。

D めねじの谷の径の基準寸法(めねじの呼び径)

D_2 めねじの有効径の基準寸法